

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2,18	近所の高齢者によるボランティア活動ができる体制作りとボランティアによる外出支援の体制作り。	何かしらのボランティアの方がホームで入居者様と共に過ごす時間を作るようにする。	市の社会福祉協議会にボランティア相談に行く。ご家族や老人会の方にボランティアとしてどんな関わりが可能であるのかなど話を投げかけてみる。	3ヶ月
2	6	ご家族の意見や要望を「グループだより」で紹介し、対策と改善を表明することで、家族とともにある施設となる。	「グループだより」にホームでの様子や、ホームからのお願いなどをご家族に紹介しているが、ご家族からの意見や要望を定期的に聞く機会を作る。	「グループだより」と一緒に年に数回、ホームへのご意見要望を把握するためのアンケート(外部評価とは別の機会)を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。